

令和6年第5回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和6年5月22日（水） 午後1時30分～

場 所 にぎわいプラザ 4-1会議室

出席委員 教育長 岩久 義和
委 員 田島 雅子 三尾 和樹 橋本 あみる 山本 亮

事務職員 三宅事務局長・花田教育次長（兼）学校教育課長・森事務局次長・松井文化スポーツ部長・吉村文化スポーツ部次長（兼）鉱物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長・伊藤教育企画課長（兼）施設計画推進室長・松原教育研修所長・安江幼児教育課長・青木発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・園原阿木高等学校事務長・渡邊文化スポーツ部対策官・青木生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長・小池文化振興課長（兼）市史編さん室長・草野図書館長（兼）蛭川済美図書館長・高井中央公民館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教育長報告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	報第1号	専決処分の承認を求めることについて	承 認
第2	議第14号	中津川市教育委員会附属機関の委員の委嘱等について	承 認
第3	議第15号	中津川市教育支援委員会委員の委嘱等について	承 認

第4	議第16号	中津川市B & G海洋センター運営協議会委員の委嘱等について	承認
第5	議第17号	中津川市美術品等評価委員会委員の委嘱について	承認
第6	議第18号	令和5年度中津川市教育委員会の事務事業点検結果報告書について	承認
第7	議第19号	令和6年度中津川市選奨生の決定について	承認
第8	議第20号	中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について	承認

■教育長 全委員の出席を確認し、令和6年第6回中津川市教育委員会定例会を始めます。

日程第2、前回議事録の承認につきましては、回議とします。

続いて日程第3、教育長報告をします。前回以降に出席した主な行事などを中心に報告します。

4月22日は今年度1回目の教頭会に出席し、市内28校、30名の教頭先生に私の願いを伝えるとともに、活躍してくれるよう激励をしました。24日は清流の国ぎふ文化祭中津川市実行委員会と、市PTA連合会会長会に出席しました。25日は愛知県刈谷市で開催された東海北陸都市教育長協議会定期総会並びに研究大会に出席しました。

5月に入り、2日は岐阜県市町村教育長連合会役員会と定期総会に田島委員と出席しました。4、5日は日本こども歌舞伎まつりin小松に、東濃歌舞伎中津川保存会の子供たちが招待していただきましたので、応援に行ってきました。練習の成果を存分に発揮し、すばらしい舞台を披露してくれました。彼らには、約束しましたので、「岐阜県で一番おいしいシュークリーム」を後日届けます。

続いて、7日は東濃地区教育長会に出席し、8日は全国都市教育長協議会定期総会のため長崎市に向かいました。現地では会議のほかに第一中学校の校長時代に修学旅行で、生徒との合唱交流でお世話になっていた「長崎被爆者歌う会ひまわり」の指導者寺井一通（かずみち）先生にお目にかかり、コロナ禍以降途絶えている中津川市の生徒との交流などについてお願いしてきました。13日は今年度第1回目の東濃地区教科用図書採択協議会に出席しました。14日は校長研修会と中部ブロックB&G地域海洋センター連絡協議会に出席しました。15日は市議会臨時会が開催され、建設中の坂本学校給食共同調理場の予算について、増額補正することをご承認いただきました。なお、この補正につきましては、日程の都合上、5月13日に専決処分させていただきました。後ほどの議事において報告いたしますのでご承認賜りますようよろしく願いいたします。16日は東濃地区小中学校校長会代議員会に、東濃地区教育長会の会長として出席しました。20日は東濃地区教育推進協議会理事会に、21日は青少年健全育成推進市民会議役員会に出席しました。

続いて、今後の主な行事です。

明日23日は今年度最初の教育長訪問を福岡小・中学校で行います。24日は教頭会と東濃信用金庫育英会評議員会に、26日の日曜日は第7回清流木曾川中津川リレーマラソン大会に、27日は東濃地区教育推進協議会総会に、28日は中津川文化協会総会に、30日は全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会にそれぞれ出席します。

6月に入り、3日は蛭川小中の教育長訪問、4日は市議会本会議、7日は教科書採択に係る第1回研究委員会に地区採択協議会長として出席します。10日は校長研修会、13、14日は市議会一般質問、18日は少年の主張中津川市大会に出席します。

次に、教育委員会事務局及び文化スポーツ部からそれぞれ報告をします。

三宅事務局長。

■事務局長 前回以降の主な出席行事について報告します。

4月22日に教頭会、23日に末松先生とのWEB打合せ、25日に定例記者会見、30日に三役・部長会、5月2日に林野庁長官の福岡小学校の視察対応、7日に選奨生選考委員会、9日にねんりんピック岐阜2025中津川市実行委員会設立総会と対話集会、14日に校長会と文部科学省の大臣官房文教施設企画・防災部施設企画課のひと・まちテラスと福岡小学校の視察対応、これは7月29日と30日の2日間で計画されている令和6年度「木材を活用した学校施設づくり講習会」の現地調査です。15日に市議会本会議臨時会と幼児教育保育施設運営協議会、21日に岐阜県公立学校施設整備期成会理事会と末松先生とのWEB打合せに出席しました。

今後の予定です。今年度の教育長訪問が始まります。5月23日に福岡小学校と福岡中学校、6月3日に蛭川小学校と蛭川中学校を皮切りに行われます。教育委員の皆様にはご案内させていただきますので、可能な範囲でご出席をいただきたいと思います。

また、6月市議会も始まります。6月4日に本会議初日、5日に一般質問の締切、13日と14日に一般質問、18日に文教民生委員会、21日に予算決算委員会、27日に本会議最終日を迎える予定です。

その他の行事は、5月24日に教頭会と定例記者会見、29日に三役・部長会、30日に学校保健会理事会、31日にPTA三者懇談会、6月10日に校長会、12日に落合神坂小中学校統合準備委員会が予定されています。以上です。

■教育長 文化スポーツ部からお願いします。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。

4月17日、姉妹都市友好推進協会の令和6年度定時総会が開催されました。24日、清流の国ぎふ文化祭2024中津川市実行委員会の第2回総会が開催され、今年の10月14日から11月24日にかけて実施される事業について協議されました。30日、市長との対話集会を「サークルキーぼん」という団体と開催しました。この団体は図書館クラブの発展的解消に伴い設立されたもので、生涯学習やボ

ランティア活動について意見交換が行われました。30日、教育長報告にもありました日本こども歌舞伎まつりに出演する東濃歌舞伎中津川保存会の子供たちを、市長が稽古場を訪れ激励しましたので、私も文化振興課長らと同席して激励をしました。

5月1日、水上貴博画伯の市長表敬訪問がありました。水上氏は現在83歳で、フランスに渡り44年で、現在も国際的に活躍されています。4、5日、教育長報告になかったことについて、私から報告します。子供たちは2日間とも立派に演じ切ってくれました。観客も涙しながら見ている姿が多く見られました。また、2日とも教育長にステージで中津川市のPRをたくさんしていただきました。司会の元NHKのアナウンサーの葛西聖司さんとの打ち合わせも全くなく、出たところ勝負で上手にしゃべっておられ、すごいなと感心して聞いていました。

5月8日、女子レスリングのジュニア・クイーンズカップのU15の部で優勝した中京高校1年の小川璃苑（りおん）さんとU20の部で準優勝した中京高校3年の小川凜佳（りんか）さんの報告会がありました。2人は7月に行われるアジア大会の出場権を獲得しています。14日、公民館長会議に出席しました。18、19日、エクステラジャパンが昨年に引き続き根の上高原で開催され、国内28都道府県からの参加者と海外参加者を含めて約300名が参加しました。今回は世界選手権の予選を兼ねて行われました。21日、青少年健全推進委員会の臨時総会に出席しました。橋本委員には議長として議事の進行をありがとうございました。

今後の予定です。5月26日、第7回清流木曾川中津川リレーマラソン大会が開催されます。27日、中津川市国際交流事業検討委員会が開催されます。後ほど生涯学習スポーツ課長から詳しい応募状況についてご報告させていただきます。28日、中津川市文化協会総会、30日、岐阜市で全国高等学校総合文化祭の第3回岐阜県実行委員会が開催されます。

6月2日、花王の創業者の中津川出身の長瀬富郎氏の偉人展と、花王株式会社の協力を得て乳幼児親子を対象とした手洗いに関するワークショップがひと・まちテラスで開催されます。お手元に偉人マンガを配布させていただきましたので、ご一読ください。今後、小学校、中学校、各公共施設にも配布して、皆さんに読んでもらえる環境を整えていきたいと思っております。9日、ねんりんピック岐阜2025の中津川市リハーサル大会として岐阜県ラージボール卓球大会が開催されます。17日、東濃スポーツ大会中津川市結団式が開催されます。今年度も連続での総合優勝を目指しています。18日、少年の主張中津川大会がアートピア付知で開催されます。以上です。

■教育長 ただいまの報告につきまして、ご質問等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 事務局長報告で、末松先生とのWEBの打ち合わせを2回されていますが、先生のご様子はいかがですか。

■教育長 三宅事務局長。

■事務局長 大変元気でかくしゃくとしておられ、GSSSの30周年に向けて強い意志を持って引っ張っていただいております。その中で細かい話までさせていただいております。まだまだお元気です。

■教育長 ほかはいかがですか。

田島委員。

■田島委員 文化スポーツ部長報告で、5月18、19日にエクステラジャパンが行われたということですが、参加者の方は中津川市に宿を取っているのですか。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 2日間開催されますが、いろいろなカテゴリーの大会が入っていますので、2日間出られる方は中津川を中心に宿泊していただく形で主催者側から参加者へは情報提供をさせていただいております。1日だけ出る方は日帰りで帰る方もおられるかと思えます。

■田島委員 こういうことをやってみえることにあまり気が付きませんでした。市民への広報的な面が少ないと思えます。中津川に良い経済効果のあるよう工夫をしていただけるといいと思えます。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご質問等がないようございますので、日程第4、議事に入ります。最初に本日提案する議題について、事務局から説明します。

森事務局次長。

[事務局から議題の説明]

■教育長 それでは、議事日程第1 報第1号「専決処分の承認を求めることについて」提案説明をお願いします。

伊藤施設計画推進室長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

橋本委員。

■橋本委員 増額した2億円は大きい金額だと思いますが、債務負担行為というのは、今年度の予算からではなく来年度に持ち越して、来年度の予算として使うということですか。

■教育長 伊藤施設計画推進室長。

■施設計画推進室長 工事全体は今年度に発注し、来年度に予算を担保する形になります。今年度使うのではなく、来年度に入ったら来年度の中で支払いさせていただきます。

■教育長 ほかはいかがですか。

山本委員。

■山本委員 約2億円の増額は、人件費、物価高騰のためということですが、もう少し内訳を教えてください。

■教育長 伊藤施設計画推進室長。

■施設計画推進室長 令和7年度の予算を補正するに当たり、週休2日制等になって作業員の人件費が、今までは週6日働いて4週間分という給料だったのが、週5日働いて4週間分になると、単純計算ではお金が下がります。ですので、1日当たりの単価を上げて、6日でなく5日働いたとしても同じ給料がもらえるような調整が今回設計の中でなされています。これが概ね2億円の30%くらいあります。また、資材の単価、建築・建設資材も大きく増額になっていて、そこに係る部分が30%くらいあります。このほか、週休2日になり工事期間が今までより長くなる計算になります。その分現場の事務所や機械を借りる期間が長くなるので、それを諸経費の中で増額したのが40%くらいあり、全部で2億2千万円ほど増額になっています。

■山本委員 わかりました。

■教育長 田島委員。

■田島委員 金額の方は了承します。坂本はリニアの工事も行なっていて、この調理場の工事もあり、毎日、道など様子が変わっているという話を聞いています。学校の周りでこんなに工事があり、小学校、中学校の子供たちに良くない影響は出てないでしょうか。

■教育長 伊藤施設計画推進室長。

■施設計画推進室長 令和5年度中にプールの解体や造成工事を続けている中で、学校行事の予定などを確認しつつ、テストや講演のときは極力工事をやめさせていただいていたのですが、何回かご迷惑をおかけしてご連絡いただいたことがありました。令和6年度も同じように、学校関係の行事等があるときは工事を中断すると

共に、車両の出入りがあるので交通誘導員を置くとか、通学通勤の時間は工事を行わないとか、そういう内容を現場の説明書に記載して工事を進めるように準備しています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 いろいろ配慮しながらの工事だと聞きました。次の世代には非常にいい調理場が出来るということでよいのですが、現在、勉強している子供たちにとっては、騒音もあり、道も危なく、とても大変な工事だと思います。たくさん気に懸けていただけたらと思います。

■教育長 ご指摘ありがとうございます。子供の安全については十二分に配慮して、これからも工事等を進めていきたいと思っています。

ほかはいかがでしょうか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、報第1号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 報第1号「専決処分の承認を求めることについて」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第14号「中津川市教育委員会附属機関の委員の委嘱等について」提案説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 5つの附属機関について、各委員の再任、新任等ご説明させていただきました。ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 図書館委員の大学生と高校司書は、非常にありがたい選出だと思います。大学生がいるので開催を夜にすることを決めていますか。

■教育長 草野図書館長。

■図書館長 開催は平日の夕方という形で大学にもお願いして選任いただいています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 できるだけたくさんの方に出ただけの時間帯を選んでいただくと

ありがたく思います。

それと、図書館だけでなく、こういう民間の方が選出されて委員になるのですが、少し前は自己紹介をするときに「私は宛て職だから」と言う方がおられました。区長やなにかの会の会長という方々で、「ここに座っていれば役は果たせる」という方が多かったときもありました。

こうみると、わりとそうではないようで、いい選出だと思えます。市長は市民の意見を聴くとおっしゃっていますが、こうして市の委員会に選出される方々はなかなか意見を発することが少ない気がします。それは、市側の進め方にもよると思います。なので、市側はせっかく大事な時間を使っておいでになる民間の方々から、できるだけたくさん意見を引き出すように進めていただきたいと思います。

もう一つ、委員を探す、任命することについてです。見ると常連の方がたくさんおられます。手近なところ、いつも見るところで、「この方は引き受けてくださる」ということで選任されるケースもあると思います。恵峰ホームニュースを見ている、本当に面白い取り組みをされており、市民のためにいろいろ頑張ってみえる方々がたくさんおられますので、広い範囲に目を向けて委員を探して、市民のためになってくれるようお願いしていただきたいと思います。よろしくお願いします。

■教育長 貴重なご意見ありがとうございました。

私から質問します。小中学校や園に勤めている学校図書館司書が9名ぐらいいますが、こういう方の代表をこの協議会の委員に位置付けることは可能でしょうか。

■事務局 位置付けることは可能です。司書とは定例的な会議をもって横軸で連携を取って打合せを行なっていますが、改めて協議会に参加していただくことは可能です。

■教育長 図書館と学校や園は密接に関わっていて、実務の段階では、館長からお話があったような会議等をもっていただいている十分な連携ができていると思います。ただ、司書の代表者をこういった組織の一員として入れていただけると、司書たちの意識、意欲が高まるかなと思います。ご検討いただけるとありがたく思いますので、よろしくお願いします。

ほかはいかがでしょう。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第14号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第14号「中津川市教育委員会附属機関の委員の委嘱等について」は、

原案どおり承認とします。

続きまして、議第15号「中津川市教育支援委員会委員の委嘱等について」提案説明をお願いします。

松原教育研修所長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 毎年、三尾委員から心配事が発せられるのですが、この委員会の回数や、どんなふうに進めておられるか、教えていただけませんか。

■教育長 松原教育研修所長。

■教育研修所長 年2回の教育支援委員会の前に、各学校で校内の教育支援委員会を行っています。各学校で必ずこれを実施して、この教育支援委員会で審議する児童生徒について検討を行います。また、同時期に園、小中が一緒になった地域の教育支援委員会等を行いながら、就学観察所見表というものを教育支援委員会に出してもらい流れになっています。同時に事前検討会を本番の1カ月前に実施して、それぞれの児童生徒について、その検討会のメンバーで目を通して、当日の会の審議対象者を、必要な子には時間をかけて、審議ができるようにしています。

また、第2回の教育支援委員会では、新規に出てくる児童生徒が対象になるので、教育委員会からも実際に園を訪問して、対象の児童を観察したりしながら当日を迎えています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 発達支援センターつくしんぼが、各園に行って子供たちを見ているが、それもここには関わっていますか。

■教育研修所長 情報共有等をしっかり行いながら当日を迎えています。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第15号については、承認ということでよろしいでしょうか。

〔 異議なし 〕

■教育長 議第15号「中津川市教育支援委員会委員の委嘱等について」は、原案

どおり承認とします。

続きまして、議第16号「中津川市B&G海洋センター運営協議会委員の委嘱等について」提案説明をお願いします。

青木生涯学習スポーツ課長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第16号については、承認ということによろしいでしょうか。

〔 異議なし 〕

■教育長 議第16号「中津川市B&G海洋センター運営協議会委員の委嘱等について」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第17号「中津川市美術品等評価委員会委員の委嘱について」提案説明をお願いします。

小池文化振興課長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第17号については、承認ということによろしいでしょうか。

〔 異議なし 〕

■教育長 議第17号「中津川市美術品等評価委員会委員の委嘱について」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第18号「令和5年度中津川市教育委員会の事務事業点検結果報告書について」提案説明をお願いします。

伊藤教育企画課長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 噂では、この点検評価をやっていない市や町も出てきているということですが、実際のところどうでしょうか。

■教育長 伊藤教育企画課長。

■教育企画課長 担当者にも確認しましたが、そういったことは聞いていないということです。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第18号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第18号「令和5年度中津川市教育委員会の事務事業点検結果報告書について」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第19号「令和6年度中津川市選奨生の決定について」提案説明をお願いします。

伊藤教育企画課長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 選奨生の決定について、前年度やもう少し前と比較して説明いただきました。本年度59名で、大きく増加したと思います。その理由があれば教えてください。

■教育長 伊藤教育企画課長。

■教育企画課長 令和2年は52人、令和元年46人と、コロナの前後で少し外に出ていく人が減っている印象でした。これとは別に所得、物価上昇によって、家計

の困窮に対して、子供たちが何とか自分の力でと考えて出されている方が多くなっているのではないかと推測しています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 補足しますが、事務局がとても一生懸命になって広報の仕方を考えてくれました。市民情報システムで流したのは今回が初めてだと思います。今はスマホの時代ですので、保護者の方がそれを見て応募した方も多分みえると思います。広報を見るよりも手近なところで募集をかけてくださりました。これでかなりの率でエントリーがあったのではないかと思います。

それと、コロナが5類になって先の見通しが立ち出し、お金を借りても自分の就きたい職に就けて、きちんと返済できる見通しが立ってきた、だから借りてもいいという流れだと思います。コロナの真ただ中では、自分はどうなるのか、どんな仕事に就けるのかという不安もあり、返せなかったらどうしようと思い応募しないことが多くあったような気がします。なので、非常に喜ばしいことだと思います。

今回、1名の方について、所得の点で本当に募集要項を読んでもみえるのかという内容でした。事務局が驚くようなエントリーがあるときは、分析してそこでストップをかけるという配慮ができないのかと思いました。

もう一つ嬉しかったのは、ずっと選考会の開催が昼間でしたが、夜間にやってくれて、PTAの方々には会社を休まないで来られて、7人が揃い全員の方からご意見を聞くことができました。

そして、ここ2年ほどありがたく思っているのは、中学・高校から自分の進路をしっかりと決めて、その仕事に就くためにどんな資格が必要で、どの学校に行けばいいかをしっかりと明記する場所が書類にあって、それを自分の中で育てている子供たちがこんなにいることは、この委員会に行かなければ実感できないことです。中津川に帰ってくるのがしっかり書いてある子たちもたくさんいました。これも頼もしいと思いました。

■教育長 激励をしていただき、ありがとうございます。社会状況や子供たちの進路状況等々を十分鑑みながら今後も制度の改善に努めていきたいと思っています。

根本的な課題が一つあると思っています。18歳は成人なので、例えば大学や専門学校に18歳以降に進学する場合、その生徒は既に成人しているとするれば、親の所得が、その子がお金を借りる場合の判断の基準になっていいのかということです。親には大きな所得があり、今回のように選外になるという家庭でも、「僕が借りる」「私の意思で借りる」「親のお金を使わずに自分の力で進学する」という志があった場合、今の制度だとはじかれてしまうのです。この辺りについては制度的な欠陥が出来てきていると思っています。以前は20歳が成人でしたが、今は18歳とい

うことを考えれば、その辺りも修正の余地があると思っています。様々、幅広に考えてより良い制度にしていきたいと考えています。ご意見ありがとうございます。

橋本委員。

■橋本委員 募集のタイミングのことで毎年説明いただいているのですが、先月、今月が、今の高校3年生が日本学生支援機構から奨学金を借りる申し込みや説明を受け、今が手続きするタイミングだそうです。なので、高校生や保護者は今が奨学金を考えるブームだと思いますが、中津川市はこのブーム中に周知をするのか、学生支援機構だけでは足りないときに、ここもという動線ができていくのか、その辺はどうでしょうか。

■教育長 伊藤教育企画課長。

■教育企画課長 中津川市の奨学金の募集期間は、前年度は令和6年2月5日から4月8日まででした。支援機構の奨学金は、高校在学時に予約をする時期があり、その時期に一時申し込みをし、入学したこの時期に本申請をするということで、予約の時期とは被っているはずですが、その時期に今回はLINEなどで広く周知したので増えました。支援機構の予約の時期と併せて市でも市の奨学金制度の募集をしています。

■教育長 三宅教育委員会事務局長。

■事務局長 2月から4月というのは、ほかの奨学金よりタイミング的に少し遅い気がします。自分にとって少しでも有利な奨学金を得ていただいて、まずはやっていただき、その後、そこで漏れたとかもう少し必要だとかといった場合に、最終的にこの奨学金を活用できればいいと思っております。2月から4月というのがベストなのかどうか検討の余地はあるかもしれませんが、そういった意味でいけばまずまずのタイミングかなと思っております。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第19号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第19号「令和6年度中津川市選奨生の決定について」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第20号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」提案説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 21ページ、備考のところ、自動車借上料には運転手も入っているのですか。

■教育長 花田教育次長。

■教育次長 交通費、バス代及び運転手代も含まれています。

■教育長 ほかはいかがですか。

田島委員。

■田島委員 落合小学校の学校規模適正化で、落合と神坂の統合を進めているのは知っていますが、危惧していることがあります。それぞれの学校の伝統を重んじて統合すると指導はしていますか。神坂のすばらしい三味線はどうなるのかなど、それぞれの学校ですばらしい伝統があって、統合した後に神坂の子だけが三味線をやるわけにはいかないのか、神坂の誇りだったものはちゃんとできるのか危惧しています。いかがでしょうか。

■教育長 歳出の④⑤については学校規模適正化を進めるための事業の一つということで、関連のあるご質問ですので、答弁をお願いします。

伊藤教育企画課長。

■教育企画課長 昨年までに、「令和8年4月に統合し、校名、校歌、校章は落合のものを一旦引き継ぐ」という協議をいただいています。令和6年度からスムーズに統合できるように、まずは児童生徒の交流、統合後の制服、学用品、安全な下校とか、児童生徒の生活に直結する部分を協議します。4月、5月のうちに各校長先生とも打合せしました。その中で、両小学校の校長先生との話の中でも、やはり、神坂としては三味線を残したいという話があります。ただ、個数がないので、落合の全学年でやるのは難しく、三味線は小学校から触れていって6年生になると1曲の楽曲を大きなところで発表できるようになることもあって、どう進めていくのがいいか今悩んでみえます。当然、文化として残していきたいので、今年度、統合準備委員会の学校運営部会を開催する中で、そういった文化の部分をどうしていくかをしっかり決めていきたいと思っています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 落合の方が大きく、大勢いるので、神坂の子たちがただの転校生にならないように、しっかりと神坂という文化、伝統を背負って、それで2つが一緒に

統合できるように考えていただきたいと思います。

■教育長 ご意見ありがとうございました。ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第20号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第20号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」は、原案どおり承認とします。

これをもちまして、本日の議事はすべて終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。それでは、事務局から次回の開催日程について、報告をお願いします。

森事務局次長。

■事務局次長 次回の開催日は、令和6年6月19日、水曜日、13時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて定例会を開催いたします。

■教育長 次回は、令和6年6月19日、水曜日、13時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて定例会を開催いたします。

以上で、令和6年第6回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れ様でした。

[閉 会 （午後2時53分）]